

伝熱技術部門委員会 公開委員会

「省エネを支える伝熱・熱マネジメント技術のご紹介」

問合せ先： 技術交流課 築山 E-mail: tech@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

日 時： 2019年 12月 6日（金）13:00～17:00

会 場： いすゞプラザ

<https://www.isuzu.co.jp/plaza/index.html>

住 所： 神奈川県 藤沢市 土棚 8

集 合 場 所： いすゞプラザ内 プラザホール

主 催： 公益社団法人 自動車技術会

企 画： 伝熱技術部門委員会

受 付 定 員： 60名（委員・一般参加含む）

参 加 費： 無 料

申込締切日： 2019年 11月 20日（水）先着順受付。定員になり次第締め切ります。

申 込 方 法： 下記申し込みサイトより必要事項を記入の上申し込みください。

<https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0075>

＜プログラム＞

① プラザホール集合 13:00

② いすゞプラザ自由見学 13:15～14:30

③ 話題提供

＜1＞

時 間：14：30～15：30

題 目：「MIMAMORI を活用した車両の使われ方確認(仮)」

話題提供者：いすゞ自動車 高専寺紘憲 氏

概 要： いすゞの MIMAMORI 車両運行・動態管理システムは顧客への情報提供の為に、

車両搭載センサーの情報収集、蓄積を行っている。いすゞではこの収集、蓄積された情報を車両開発などに活用している。収集されたデータの解析を行うことで、車両の使われ方や開発アイテムの検討、評価条件の検討のベースとなる情報などを確認することができる。本話題提供では冬期の燃費悪化の原因の確認及び対策アイテム検討の為に、車両の使用状況を確認した流れを紹介する。(仮)

＜2＞

時 間：15：40 ～ 16：40

題 目：「建設機械の冷却構造と熱対策技術について」

話題提供者：コマツ 吉田良明 氏

概 要：建設機械には世界中のあらゆる環境で稼働するための品質と信頼性が必要である。なかでも、排出ガス規制のためにエンジン熱量は増大するにも関わらず、低騒音化や省エネを同時に達成するためにエンジンルームは密閉化やコンパクト化が進んでおり、熱問題の解決が必須である。本講演では、建設機械の冷却構造と熱問題への対策技術の事例を紹介する。

④ 事務連絡 16：40 ～17：00 (連絡終了後、解散)

【アクセスマップ】



【アクセス方法】

<https://www.isuzu.co.jp/plaza/access/index.html>

• 電車をご利用の場合

小田急江ノ島線/相鉄いずみ野線/横浜市営地下鉄ブルーライン「湘南台駅」より

①湘南台駅(東口3番バス停)から無料送迎バスを運行しています。

※混雑時にはお乗りいただけない場合がございます。

※湘南台駅⇄いすゞプラザの所要時間は約10分です。

※送迎バス時刻

湘南台駅⇒いすゞプラザ ①12:20 ②12:50

いすゞプラザ⇒湘南台駅 ①16:40 ②17:05

②徒歩 約 15 分

• お車をご利用の場合

①圏央道 海老名ICから約10km

②横浜新道戸塚料金所から約11km

駐車場が満車時には駐車をお断りする場合がございます。